

無法ヘイトを止めよ!!!

目次

0 概要

- 1 日本や国連のメルトダウン
- 2 女達のブラックリストによる不当なシェアと包囲
- 3 無法ヘイトの不当性一覧
- 4 法的除外は安全の喪失
- 5 確信的二律背反の意味
- 6 無法ヘイトの背景

0 概要

私だけの非人扱いに基く世界的な無法ヘイトが拡がっている。

「据膳喰わぬは男の恥」とのタブーの違反者へのヘイトと思われる。

万人平等を無視した私だけの法的除外である。

社会的抹殺、つまり実質的な罨り殺しである。

以下の通り、いずれもむろん条約違反であり国際的メルトダウンである。

日本は訴えを無視した多数のインチキ判決を残した。

国連は彼らのルール無視して私の通報を二度無視した。

ネット世界は私の SOS 投稿を見殺ししている。他に方法は無いのに。

これは現代の魔女狩りであり人類のトラウマとなるはず。

私にできることはこの究極のホラーを訴えるだけ。

★1 日本や国連のメルトダウン

違法シェア(包囲網)は 2005 年頃に世界に拡がった。

関連事件の概要は <https://alien1961.xyz> の Case-List に在る。

日本国の大罪

包囲網の長期不買(引き籠り運動)は私のタクシー営業を直撃した。

それは夜の首都圏にも大不況を齎した。

警視庁が私の 2009 年被害届を無視し、その回答期限に叔母が変死した。

これは当然に私への脅迫の為の殺害に違いない。

私の被害届の内容が漏洩した結果として裏社会が動いたのだろう。

しかしもし警察が殺害したのなら無関係の第三者の不当な処刑である。

更には訴えを無視して多数のインチキ判決を残すという国家的メルトダウン。

このように私の民事 65 件と刑事 72 件の全判決が犯罪なのである。

各判決の ID は民事は Civil-Action-List、刑事は Criminal-Action-List。

訴えを無視していることは G(私の真の訴え、My-Genuine-Appeal)と J(判決、Judgment)を比較するだけ。

日本は裁判所が無法化を貫徹した国家である。

つまり最終的にヘイトを止められず、よって今後も自力更生が期待できない国家である。

よって当然に追放される。　　というより、危険なので解体・分割すべきである。

国連の大罪

私の二度の通報を無視して国連が日本を匿った。

2018 と 2021 の二度の 106. of HRC resolution 5/1 に基く通報。

なおこれは全加盟国民が使える唯一の通報である。

その決議には各段階での本人への通知が規定されている。

しかしその通知が全く無い。　　このように制定者自らによる条約違反である。

つまり世界的メルトダウン。

2★女達のブラックリストによる

不当なシェアと包囲

★第 1 に、タブー性を皆で秘匿している点。

そもそも秘匿しては知らなくても責められない。 当然とは言えない。

また知らぬ間に手遅れになる点は騙し討ちである。

★第 2 に、団結は必ず暴力である点。

★そもそも違法シェアでしか私の事を知り得ない。

★そもそも私のプライバシーかつ自由なので第三者が干渉する余地は無い。

そもそも女達の団結(包囲)に抵抗しただけである。 つまり正当防衛。

★女のブラックリスト(仮称)はタブー違反者への懲罰機関である。

要するに個別の据膳を拒ませない為の見せしめのシステムである。

当然にネット時代には容認できない組織である。

なぜなら必然的に濫用の惧れの有る絶対的権力となるからだ。

★第 3 に、常に一方的である点。 つまり常に多勢に無勢かつ問答無用。

★第 4 に、タブーは無根。 一方的は男女差別。

世界の正体は秘密の原始の邪神教団なのか？

それとも女が支配する社会なのか？ 謎の生物。

3 無法ヘイトの不当性一覧

一方的 ★皆で違法シェアし包囲。 ★そもそも私を知り得ない。

一方的 包囲(暴力)への当然の抵抗。 正当防衛。

一方的 ★皆でタブー性を秘匿。 知らぬ間に手遅れは騙し討ち。

一方的 自分達の非を顧みず弁解も訊かず問答無用。

無法化 ★タブーに従う為に皆で法を裏切る。 二律背反。

無法化 ★皆で非人扱い。 多数決でも人権は不可侵。

無法化 ★皆でプライバシーに干渉。

無法化 ★皆で自由に干渉。

そもそも無根 女に一方的に服従する理由が無い。 男女差別。

★★4 法的除外は安全の喪失

それは捜査機関が犯罪を無視する、私だけの究極のホラー世界。

そのため犯罪フリーであり恐怖と絶望と孤独しか無い。

非人扱いが昂じたこの無法化こそが最もタブーであり実質的な戮り殺しである。

そのホラーのごく一部が <https://alien1961.xyz> の Case-List に在る。

★★5 確信的二律背反の意味

タブーに従う為に皆で法を裏切る倒錯を世界が黙認している。

法との二律背反は初めから自明。

法は最も基幹ルールなので、この無法化こそが最もタブーである。

つまり初めから法を受け入れていない。 では何の為に故意に嘘を掲げる？

それともこの世の支配者はそもそも女達なのか？

プライバシー問題や民族自決問題のレベルを遥かに超えている。

この生き地獄を無視することが正義か？ 例外が正義か？ 神は見ている。

国連への提言 Proposal for the UN

本件を教訓とするならば、民族や文化を超えた個人の安全確保の問題として次の二つが不可欠。

そもそも万人平等は必然的に国家の廃止を齎すはず。

①言語の統一

②国家の廃止(世界政府化)

6 無法ヘイトの背景

★帰途に待っている女の謎行動。

発端

私は 2003 年頃、住友信託銀行海外事務部に勤務していた。

40 歳過ぎの妻子持ちだった。

21 時頃、帰宅しようとコート置き場に向ったら、1 人目の女が追って来た。

私は転勤して来たばかりで初対面だったが、彼女は無言だった。

★結局のところ、想定外過ぎて成す術が無かった。

詳しくは後述の①から⑫の通り、以下のように考えた。

「私と一緒にいきたいようだ。しかし彼女とは話したことも無い。何の用か判らない。かといって迂闊に話し掛けてセクハラにされたくない。確認しようが無い。言い難い用事とも取れるし据膳なら大歓迎だがそれは例外的なはずだし、そもそも据膳とは何か知らない。セックスだけが男と女の関係ではないし、そもそも女に積極的な性欲は無いし、人は安易にセックスしないし、特に女は体の構造的に妊娠のリスクを伴うので、いきなりセックスを求めるような都合の良い女が居るはずが無い。断定できない以上速やかに彼女から離れなければ危険だ。触らぬ神に祟り無し。」

このとき私はどうすべきだったのか正解を知りたい。

2・3 晩目も同様で、その後当て馬男を使って自爆したことで「据膳」と判った。

この状態を女のリベンジモードと呼ぶ。自分の鈍感さが悔やまれる。

なおリベンジモードの 2 人目に話し掛けてセクハラの濡れ衣を着せられた。

3 人目は私を欺いた。付いて行ったが近づくと離れるの繰り返しで諦めた。

3 人とも当て馬自爆を繰り返した。

「この通り、私を抱きたい男はいくらでも居るのよ」とばかりに。

私は「穢らわしい。 誰でもいいなら初めから寄るな」とばかりに無視した。
当て馬の繰り返しに次第に反感を強めた。
間もなく社内中で包囲され 2004 年に退職した。
なお海外事務部では更に以下の 2 つの事情があった。
いずれもニュアンスが伝わりそうもないので詳細は省略する。
一つ目は、私の元妻を騙した K の影響で社内恋愛はしないと誓っていたこと。
二つ目は、もっと古い元据膳女の O を道義的に優先したこと。

謎行動で何度も欺かれた。

その後の「夜這い?」行動でも窓を叩いた後で隠れ、何度探しても居なかった。

私の性格

自己嫌悪で臆病で鈍感で他人に無関心で思い込みが強く、頓珍漢。

他人と関わるほど軋轢を増やしてしまう破滅性の病的なミスター不協和音。

① 自己嫌悪 人は見掛けによらない

自分ごときが「据膳」の対象になるとは到底思えない。

外見が良いとの自覚も褒められた覚えも殆ど無い。

② 臆病

話し掛けてセクハラにされるのを惧れた。 現に 2 人目の例

当時は会社のセクハラ防止研修が盛んで常に女が被害者だった。

しかしこれでは女は皆セックスが嫌なのだと思ってしまう。

私の人間観

③ ★そもそも女の謎行動の事を知らない。 基本他人事

実例を知らないので例外的な女の行動と思っていた。

④ だから対応方法も知らない。

★⑤女に積極的な性欲は無い。

性欲が有る女を知らないので居るとしても例外だと思った。

例えば売春は女。嫌なことだから金を取るのだと思ってしまう。

⑥女は安易にセックスしない。

基本は女も気持ち良いのだとしても、妊娠のリスクが伴う。

⑦人は安易にセックスしない。

その場限りで済むとは限らず、どんなしがらみを背負い込むか判らない。

★⑧男女関係はセックスだけではない。

友情や人間愛も普通に有ると思う。

「そこに愛は有るかい?」は有名なフレーズ。

「体が目当てなのね?」は男の下心を罵る女の常套句。

例えば、やる気茶屋の店員や客と2人きりでよく徹夜のカラオケをした。

女にとっては不用心な状況だから普通はセックスを覚悟しているようだ。

しかし、止むを得ないのは積極的意思ではない。

本当にカラオケがしたいだけかもしれない。私は無理強いはしない。

一万円渡してタクシーを見送ったら窓から「馬鹿野郎」と怒鳴られた。

「fuck,fuck」と叫んだ娘。まさかカラオケでとは思わなかった。

これらとて例外だと思った。

⑨何もしないのに恨まれるなど想定外。

女が恨むのは貞操を奪うからであって、セックスしなければ自分が損するだけで恨まれる余地は無いと思っていた。

どの女もほぼ必ず誰か他の男の運命の相手なのでセックスはその貞操を奪う。

だから同じ男として慎むよう心掛けていた。それが私の道徳。

だから尚更、諺のタブー性が理解できなかった。恥でも損でも私の勝手。

しかし実際は真逆で、女は性的魅力を否定されたと感じるものらしい。

私の人生観

⑩★運命の出会いは一生涯に一度

お互いの為に生まれて来たという憧れ。

私は焼餅焼きで独占的なので運命の相手と他の男とのセックスなど許せない。
運命の相手にとっても同じだろうから互いに禁欲的である必要が有る。

この貞操観念の強さこそが私の特徴である。

例えば、結婚退職前の女に思い出の対象とされるのは光栄だが、それは彼女らのステディへの貞操的裏切りである。 女達の哀しい現実。

言わば、結婚は墓場との自白なので、同じ男として別腹は許せない。

そもそもなぜ思い出が必要か？ 適当に口ストバージンする女など論外。

それが私の人間性や道德。

私の道德観

⑪セックスはネガティブ。

元妻を含め 2 人しか素人とのセックス経験は無い。

2 人目は 2007 年頃、やる気茶屋の女客。

彼女から声掛けて来たので据膳と確信して礼を払った。

しかしこれとてはっきりセックスと言っではない。

⑫妻子持ちなので倫理的に迷った。 そもそも諺の対象か？

★「据膳喰わぬは男の恥」という諺の考察

経験的には「女が望んだ時は黙って抱くのが男」との意味と思われる。

中学時代に初めて聞いたが理解できるはずがない。

私は元々この諺に反抗するつもりは無く、実際に応じた例も有る。

団結(違法シェア)は必ず暴力なので抵抗しただけである。

A 据膳の定義が無い 判らなければ反応しようが無い。

B 女の場合だけ尊重する根拠が無い。

据膳はほぼ下心。 だから男の下心を卑下するのは男女差別。

また頻繁に据膳化するのでは貞操が成り立たない。

C 人間性を無視している。

D 好みを無視している。 つまり乱交の強要

E ★タブー性を皆で隠している。

違法シェアや★女のブラックリストを隠す為だろう。

しかしこれでは徹底されないので知らなくても責められない。

既に陳腐化した諺と見せかけて★実は死のタブーである。

★まさに騙し討ち 知った時には手遅れというのはまるで落とし穴。

公知しないどころか隠しているのでは当然に責められない。

据膳と下心の比較検討

男の下心とは、本気でないのにセックスだけを狙う姿勢。

男の下心の対象は殆どの女なのに対し、据膳はタイプの男に限定。

タイプの場合は必然的に成り行き次第で本気に発展する可能性が有るので一概に下心とも言えない。 むしろ一目惚れと言うべきか。

女が絶頂に至れる相手などそう多くはないのだから、その機会を逃すなという趣旨なら同感だが、しかしそれは男だって同じ。